

令和 5 年度事業計画書（案）

特定非営利活動法人

よこすかパートナーシップサポーターズ

1 事業実施の方針

「市民が主役」である市民社会の実現を目指して、市民の立場から、「市民の自発的で公益的な非営利活動」を支援し、活動団体間や行政、企業、その他の組織との協働によるまちづくりに取り組むことで、社会全体の利益の増進に寄与するという会の目的に基づき、交流促進につながる事業、ネットワーク支援事業、情報収集提供活動等を行う。今年度までの活動実績と実働者数に鑑み、市民活動支援分野の組織としての実績を蓄積していく。NPO 法人制度の普及・活用促進支援に努めるとともに、市政等の動向に注目し、NPO 等が力を発揮できる施策展開がなされるよう可能な範囲で関わっていききたい。

新型コロナウイルス感染症 5 類移行とともにアフターコロナ社会となってきたが NPO・市民活動等を取りまく動向についてはなお見通しが困難である。組織の世代交代等についても検討し長期的な活動方針を定めていく必要があるものの、会議開催等も十分には行い難い状況が続いてきたため、今年度計画も当面は必要最小限の活動を可能な範囲で継続実施する方向で立案した。事業別方針は以下の通り。

ホームページ運営は、必要な情報掲載を例年通り実施する。

Y P S サロンは、会員や関連団体の活動報告を中心にを行い、会員外の参加も募るなど、会員間の交流と新たなネットワーク作りを目的に、コロナ収束後に企画・実施する。

すかセミプロジェクトは 2020 年度以降開講していないが、コロナ対応のため延期となった記録集発行、総集編冊子発行等をどのような形で行うか否か検討結果をまとめるよう支援する。

学習会・研修講座開催、委員会・研究会参加、委員就任・講師出講等は必要に応じ行う。

2 事業の実施に関する事項

＜特定非営利活動に係る事業＞

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見込 み額 (円)	
市民の自発的で公益的な非営利活動に関する情報収集及び提供、調査研究、相談、支援、啓発及び推進事業	① ホームページ運営	会館の活動を周知し、情報提供及び交流促進を通じ市民活動を支援する。	通年	事務所	3 人	市民一般	10,000
	② Y P S サロン	定例会開催時等に、参加者を会員外からも広く募り、活動状況報告・研究発表会等を行い、情報交換・意見交換の場とする。	年 3 回	横須賀市	5 人	市民団体等 10～20 人	20,000
	③ 市民活動支援事業	市民活動支援となる事業(市民委員会事務局、講師派遣、ネットワーク形成目的のフォーラム開催、スタートアップ支援、居場所等運営支援など)。	随時	横須賀市	5 人	市民一般	90,000
	④ すかセミプロジェクト	プログラムプランニングワークショップ等会議開催、実行委員会事務局。	通年	横須賀市	4 人	市民一般 100～200 人	10,000
	⑤ NPO 支援強化事業	NPO の組織運営事務、制度活用等を支援するための学習会開催等。	随時	三浦半島地域	3 人	三浦半島地域の NPO 法人等関係者	55,000
	⑥ 研修・調査研究	市民活動支援及び市民協働、地域自治に関する研修・調査研究等。	随時	県内及び東京都等	4 人	市民一般	12,000